≪研究倫理チェックシート≫

● 科学研究を進める上で、以下のような進め方についてどう思いますか。もし間違いであると思う場合は、間違いの理由およびどうすればよいか書きなさい。

（１）時間の関係で計画していた範囲のデータが取れなかった。ここまでのデータは予想通りの値であったので、それ以外についても値を予想して記録した。

（２）ある地域の生物調査で期待していた種が見つからなかったが、地元の人の話でその種がいることが確認できたので、生息しているということにした。

（３）実験時の温度について、ある日の記録を取り忘れた。いつも同じ温度で実験しているので、その日についても後から同じ温度であったと書き加えた。

（４）溶液の温度を継続して測定する実験で、15℃前後の温度が続いていたが、後から記録を見るとひとつだけ14.1℃という値になっていた。おそらく15.1℃の間違いであると判断して、記録を修正した。

（５）測定値をグラフに書き込んでみたところ、ひとつだけ飛び出た値のデータがあった。測定機器の不具合もあると思い、そのデータを削除した。

（６）２つの要素の間に比例関係があると思って実験を始めたが、研究期間内にその関係が得られかったため、研究は失敗に終わり何も成果が得られなかった。

（７）科学部で継続している研究において、先輩方の素晴らしい実験が行われていたので、改めて実験は行わずにそのデータを自分たちのデータとして論文を書いた。

（８）インターネット上のWebページに、同じ実験についてのうまい説明があったので、その文章をコピーして自分のレポートに使うことにした。

（９）ある物質の性質を調べるための定番の実験だったので、その方法については詳しいやり方は記述せず、文献の引用のみで済ませてしまった。

（10）参考文献として調べた本に掲載されていた図について、許諾を得ずに自分の論文に張り付けて使用した。

（11）見学に行った実験施設において無断で撮影した写真を、自分の論文に使い公表することにした。

（12）文献の記述について、そのままの形で「　」に入れて使用し、引用文献として記載した。

（13）実験に協力してくれた友達の顔写真を感謝の気持ちを込めて論文に掲載することにした。

（14）アンケートをとる際に、個人の年齢や住所など研究に必要のないことまで記入させられた。

（15）研究データとして必要な個人データは、どこでも使用できるようにパスワードを設定していないUSBメモリに入れて持ち歩いている。

（16）生物の再生能力の実験として、ネズミの耳や尾を切断する実験を行った。

（17）恐怖感情に対する反応の実験として、意に反してジェットコースターに乗せられたり、ホラー映像を見せられたりした。

（18）実験動物としてフナを大量に飼育していたが、実験が終了したのですべて廃棄した。

（19）地震による被害や避難行動の調査として、地震の直後、被災した方々に住居の耐震補強をしていなかった理由や避難が遅れた理由をインタビューすることにした。

（20）国立公園内であったが、調査に必要であったので許可を得ずに調査対象の生物を採取した。

（21）珍しい化石が採取できるということで、個人の住宅の敷地内であったが崖の地層で化石の採取を行った。

※研究倫理について確認する問題を作成しました。必要に応じて問題を付け足したり、改変したりしてお使いください。